

# 六条裸麦有望系統「四国裸糯 135 号」について

## 1 来歴

- (1) 育成地 農研機構 西日本農業研究センター
- (2) 交配組合わせ 「四系 9811」 ((イチバンボシ/ant26-483//イチバンボシ)F4)  
/ 「四 R 系 2750」

## 2 特徴

- (1) 精麦用として利用が期待されるもち性の六条裸大麦である。
- (2) 「イチバンボシ」 に比べ出穂期、成熟期は同程度である。
- (3) 「イチバンボシ」 に比べ、稈長、穂長は同程度、穂数は標肥で少ないが、多肥で多い。
- (4) 「イチバンボシ」 に比べ、千粒重はやや少なく、収量は低い。
- (5) 穂発芽耐性がある (やや難)。
- (6) 水溶性食物繊維「βグルカン」を多く含む。
- (7) ポリフェノール的一种である「プロアントシアニジン」を含まず、炊飯麦が褐変しにくい。

表 奨励品種決定調査における成績

肥料条件	品種名	出穂期	成熟期	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m <sup>2</sup> )	整粒重 (kg/a)	千粒重 (g)
標肥	四国裸糯135号	3月30日	5月17日	81	4.4	474	53.7	32.9
	イチバンボシ	3月30日	5月17日	80	4.6	550	60.1	33.4
多肥	四国裸糯135号	3月21日	5月13日	86	4.6	604	67.6	32.5
	イチバンボシ	3月21日	5月14日	84	4.5	551	73.9	34.0

注1. 標肥が平成28～令和元年度、多肥が令和元年度成績の平均値

注2. 標肥が基肥に窒素0.8kg/a、多肥が窒素1.0kg/aを施用。どちらも、茎立ち期追肥に窒素0.2kg/aを施用。

注3. 整粒重、千粒重は2.0mm篩選による

## 3 令和3年播(令和4年産)の取り組み

奨励品種決定現地調査(3年目)を県内4カ所で開催し、現地適応性を検討中。

## 4 その他

近年、健康志向の高まり等から、高βグルカンもち性大麦の需要が多く、新たなもち性大麦品種の導入が求められている。しかし、埼玉県の奨励品種にもち性大麦はない。そこで、もち性大麦の導入にあたり、「四国裸糯 135 号」、「四国裸糯 139 号」について現地適応性を検討している。